

## 【別紙2】詳細仕様

### ○タブレット端末 (iPad OS LTE モデル)

仕 様	
OS	iPad OS (13 以上)
ストレージ	32GB 以上
メモリ	4GB 以上
画面	10.2～12.9 インチ
無線	IEEE802.11a/b/g/n/ac 以上
キーボード	Bluetooth 接続でない日本語 JIS キーボード
カメラ機能	インカメラ・アウトカメラ
スタンド	利用時に端末を自立させるためのスタンドを端末台数分用意すること (キーボードがスタンドになる場合は別途準備する必要はない)
音声接続端子	マイク・ヘッドフォン端子×1 以上 (マイク・ヘッドフォン端子がコネクタと共用になっている場合は分配アダプタで対応)
外部接続端子	Lightning コネクタ又は、USB Type-C コネクタ×1 以上
重さ	1.5 kg未満
その他	<p>本端末を学習者用コンピュータとして適切に運用するために最低限必要な以下設定について、ネットワークを介して行うための端末管理ツール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・端末の機能制御設定</li> <li>・端末が利用する App/Book の配信</li> <li>・接続先ネットワークの制御</li> <li>・紛失・盗難時のセキュリティ設定 (強制ロック、強制ワイプなど)</li> </ul> <p>○本端末を学習者用コンピュータとして活用するために最低限必要な以下機能を有した学習用ツール (Apple 社が提供する無償の教育用 App)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワープロソフト ・表計算ソフト ・プレゼンテーションソフト</li> <li>・写真・動画撮影ソフト (QR コード読み取り機能)</li> <li>・ファイル共有機能 ・アンケート機能 ・インターネットブラウザ</li> <li>・遠隔・オンライン教育 ・協働学習支援ツール</li> </ul> <p>○「Device Enrollment Program (DEP)」が利用できること。</p> <p>○フィルタリングソフトを備えていること。</p>

### ○タブレット端末のハードウェア保守

- ①保守については、原則1年以上のセンドバック方式とし、端末故障時には学校運営に支障の無いように迅速に対応すること。
- ②修理または交換された端末について学校又は阿武町教育委員会で対応できるように

設定手順書等を納品物に含めること。

#### ○LTE 通信でのネットワーク整備について

- ①家庭への持ち帰りや校外での利用を考慮し、LTE 通信ができるよう、230台分の認証カード（SIM等）を調達すること。（管理ID等含む）
- ②カードの月間利用可能データ容量を2GB以上とし、5年間、毎月定額の契約とする。
- ③LTE 通信利用に係る初期費用、月額利用料（データ通信量、ISP 利用料、ユニバーサルサービス料等）について契約に含めること。
- ④データ容量はシェアするなど、不足や偏りがないようにすること。尚且つ、データ容量を超過した場合には、当該回線について当月内に限り速度制限し、超過費用の支払いは発生しないものとする。
- ⑤通信方式は4G 通信に対応していること。
- ⑥導入対象校内、周辺及び児童生徒の自宅において通信状況が利用不能、或いは不安定であり、当該利用者から申告があった場合、改善計画の立案とその説明を行うこと。改善については、通信事業者側の費用負担とし計画すること。

#### ○タブレット端末管理

- ①阿武町教育委員会や教職員と協議し、適切な管理者アカウントの作成及び管理グループの作成を行うこと。
- ②タブレット端末メーカーが提供している、学習支援ソフト等を使用できるように設定すること。
- ③阿武町が既に導入している教育支援ソフト（e-ライブラリアドバンス 2020 版クラウド、office365A1）も利用できるように設定すること。
- ④タブレット端末への操作や機能の制限ができること。また、その変更、更新の実施が遠隔かつ一括でできること。
- ⑤阿武町教育委員会が別途指定する識別番号を記入した管理のためのシールを作成し、タブレットに貼り付けること。

#### ○タブレット端末設定

- ①タブレット利用者による、アプリのインストール及び削除が行えないようにすること。
- ②タブレット利用者による、映画、音楽、電子書籍等のコンテンツの購入が行えないようにすること。
- ③フィルタリングを介さないインターネットでのウェブサイト閲覧が行えないこと。
- ④タブレット端末からテザリングできないようにすること。
- ⑤タブレット利用者の個人用アカウントやメールアドレスが利用できないようにすること。

- ⑥タブレット利用者による、端末のリセットができないようにすること。
- ⑦端末に適用される設定内容は、事前に阿武町教育委員会と協議すること。

#### ○MDM の導入と設定

- ①遠隔ロック、遠隔データ消去ができること。
- ②端末情報が取得できること。
- ③デバイスの利用制限ができること。
- ④グループの作成・管理が可能で、グループ毎に管理者を割り当てられること。
- ⑤端末のOSをアップデートできる機能があること。
- ⑥遠隔からアプリの自動インストールができること。
- ⑦アプリのアップデート機能があること。

#### ○フィルタリングソフト

- ①タブレット端末に対応していること。
- ②教育ネットワーク内にサーバを設置しないクラウドサービスであること。
- ③ブラウザによるフィルタリングを可能とすること。
- ④教師用、児童生徒用などグループ単位でフィルタリング設定が可能なこと。
- ⑤ウェブ閲覧の利用時間の制御ができること。
- ⑥ネットワーク環境(Wi-Fi、LTE)を問わず、同一のフィルタリングがなされること。
- ⑦日本PTA全国協議会推奨品であること。
- ⑧タブレット端末のOSのアップデートやアプリのアップデートを行う際に、フィルタリングの設定を変更することなくできること。

#### ○学校教職員向けの研修の企画及び実施

##### ①タブレット端末導入時の教職員向け研修会

導入する全ての学校において、導入年次は各校2回以上の利用者向け及び管理者向けの研修を行うこと。

また、2年次以降は、学校からの求めに応じて年に各校1回以上行うこと。これらに係る経費は、受注者負担とする。

- ②導入後の活用が促進されるような運用体制や作業等を提案すること。本提案に係る費用は、見積もりに含めること。(デジタル教科書活用法等)
- ③阿武町教育委員会・各学校からの問い合わせに迅速に対応できるようヘルプデスク等の体制を整えること。